

ナカマツクの
(特許)

空気刻印機

***** 【ターレットタイプ及び単発型】



TK-100D型

ナカマツクのターレットタイプ空気刻印機は空気圧による打刻機であり、片手で持ち運びできるばかりでなく、ワーク面に置いて引き金を引くだけで金属表面に一撃で打刻することができます。

適合ワーク

- LPGボンベ、酸素ボンベ等各種圧力容器に。
- 厚肉パイプ、丸棒、形鋼等の比較的高度の高い金属に。

特長及び構造

- ①刻印が長く、先端が見えるので、指定位置に打刻できる。
- ②ピストンハンマーは四方をガードしているので安全です。
- ③使用空気圧力4~6kg/cm²(G)で、下記リストどおり充分のパワーがあるため、鮮明に打刻できます。
- ④ピストンハンマーが一体構造で、且つ、衝撃力の高い特殊鋼を使用しているので堅牢です。
- ⑤TK-300D型は、わが国のハンド式刻印機では最高のパワーを有するもので、20ミリ文字も一撃で打刻します。
- ⑥TK-200D型、300D型共、刻印ホルダーはワンタッチ交換型ですので、替えホルダーを用意することで、多種類の刻印をいちいち差し替えることなく打刻でき、能率的です。
- ⑦TK-100D型は小型軽量で、裏面の「打刻要領」に従って打刻することで、1文字1秒、6文字6秒で、らくらく打刻できるようになります。



TK-200D型

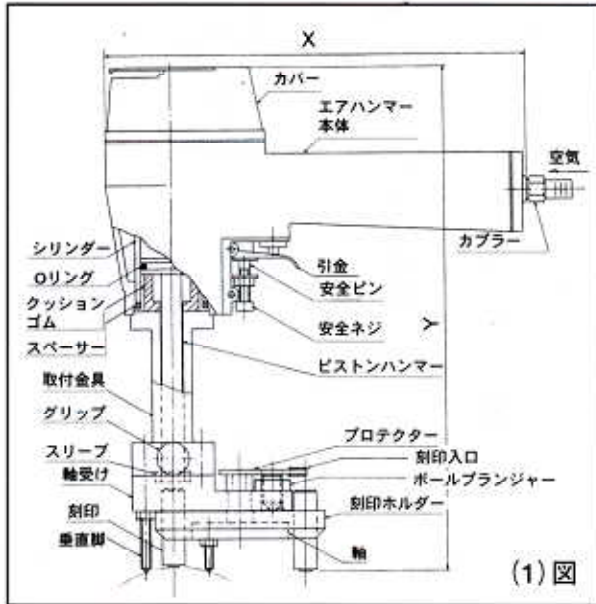


TK-300D型

型式別仕様表

型式	ターレット型			単発型	
	TK-100D (3.5kg)	TK-200D (6.5kg)	TK-300D (9kg)	RK-100D (3kg)	
丸 型 刻 印	文字サイズ A (ミリ)	5~10	11~15	16~20	5~10
	刻印サイズ(ミリ) (外径) × (全長)	(^φ 15) × (50)	(^φ 25) × (50)	(^φ 30) × (50)	(^φ 15) × (50)
	刻印保持数	12ヶ	12ヶ	12ヶ	1ヶ
	刻印機寸法 (ミリ) 高さ (Y) × 幅 (X)	(313) × (260)	(404) × (266)	(410) × (280)	(313) × (260)
	ピストン押しのけ量 (1ストロークあたり)	90cc	130cc	300cc	90cc

◆ナカマックの省力機器◆



(1) 図

打刻要領

(1) 図ご参照ください。

- (1) 「能率的に打刻するための要領」は次のとおりです。
- ① 打刻順に従って刻印を順序よく、刻印ホルダーに入れる。
 - ② 左手はグリップではなく、刻印ホルダーの後部に添えたままで1字めを打刻する。
 - ③ 1字めの打刻が終わったら、すかさずホルダーの後部に添えている左手で、ホルダーを1ピッチ回転して2字めを選字し打刻する。以降同じ要領で打刻することで能率アップできます。このようにして打刻作業を繰り返していると、自然に1文字1秒、6文字6秒くらいのスピードになります。
- (2) 「整然と打刻するための要領」は別添「取り扱い説明書」をご覧ください。

曲面打刻時の注意事項

曲率半径が小さい場合は、打刻文字の両端の打刻深さがC（下図及びリスト参照）ミリだけ浅くなります。C=0.1ミリ以下なら問題ありません。リストの網線の範囲内で文字サイズをご指定ください。

円筒面(または鏡)に打刻する場合の打刻深さの差C

半径 (Rミリ)	パイプ 呼径	刻印文字寸法 (A ミリ)								曲面打刻図
		2	3	4	5	6	8	10	12	
11	1/2 ^B	0.05	0.10	0.18	0.29	—	—	—	—	
17	1 ^B	0.03	0.07	0.12	0.18	0.27	—	—	—	
30	2 ^B	0.02	0.04	0.07	0.10	0.15	0.27	—	—	
45	3 ^B	0.01	0.03	0.04	0.07	0.10	0.18	0.28	—	
57	4 ^B	0.00	0.02	0.03	0.05	0.08	0.14	0.22	0.32	
83	6 ^B	0.00	0.01	0.02	0.04	0.05	0.10	0.15	0.22	
100	—	0.00	0.01	0.02	0.03	0.04	0.08	0.12	0.18	
200	—	0.00	0.00	0.00	0.01	0.02	0.04	0.06	0.09	

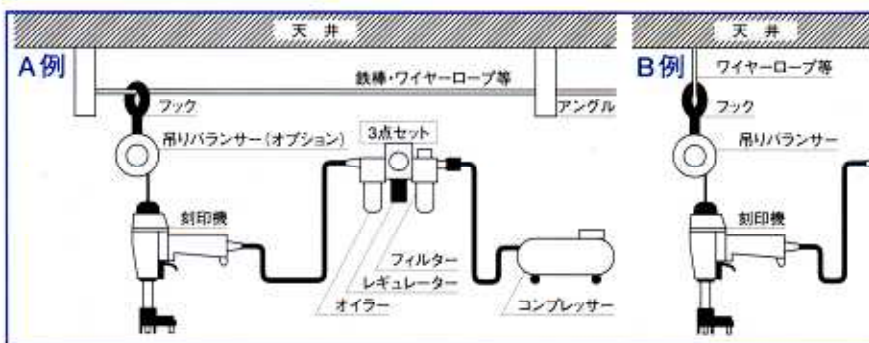


RK-100D型

単発型刻印機 <RK-100D型>

- ① 単発型刻印機は1本の刻印を保持する小サイズの刻印ホルダー（幅5.4ミリ×奥5.0ミリ）を有するもので、比較的狭い場所に打刻するのに適しています。
- ② 一体型多文字刻印を使用することで、鋼鉄の場合2ミリなら12文字くらいまで、またアルミの場合は2ミリなら24文字くらいまで打刻できます。

空気刻印機 接続図



- ① フィルターでゴミ等が混入しないようにします。
- ② レギュレーターで圧を4kg～6kgの一番打ちやすく、丁度良い深さに調整します。
- ③ オイラー上部の大きいつまみを開け、ジョウゴ等で専用オイルを入れます。オイラー上部の小さいつまみで（簡単に回ります）オイル滴下量を3～5打ごとに一滴落ちる程度に使用しながら調整します。

◆ 製造・発売元 ◆

NAKAMACK CORPORATION
株式会社 **ナカマック**
URL <http://www.nakamack.co.jp/>

〒532-0002 大阪市淀川区東三国2丁目17番10号

電話 大阪 (06) 6391-5851 (代表)

ファクス (06) 6398-0695

〒141-0001 東京都品川区北品川5丁目14番23-102号

電話 東京 (03) 3444-5355 (代表)

ファクス (03) 3444-5430

◆ 取扱販売店 ◆